

ベルリンスタートアップエコシステムレポート2024年度 vol.3

変化するドイツのスタートアップ地図

バイエルン州が資金調達額で初めてベルリンを上回る



Introduction

2024年、ドイツのスタートアップエコシステムは大きな転換点を迎えた。長年にわたり国内スタートアップシーンの中心地として資金調達を牽引してきたベルリンが、初めてバイエルン州に首位の座を譲ることとなったのである。EYの最新レポート「[EY Startup-Barometer Deutschland](#)」によれば、バイエルン州のスタートアップが2024年に調達した投資総額は23.31億ユーロに達し、ベルリンの21.77億ユーロを上回った。

ドイツのスタートアップ投資は、総額では成長を続けているものの、その様相は大きく変化している。2024年の投資総額は70億ユーロを超え、前年比17%増を記録した。一方で投資案件数は前年比12%減の755件と、大型案件への集中傾向が強まっている。特に注目すべきは、5000万ユーロ以上の大規模投資案件が29件（前年比8件増）に増加したことだが、その上位10件にベルリン発のスタートアップはランクインしていない。

2024年ドイツ スタートアップ資金調達額トップ10

会社名	本社所在地	事業内容	調達額	調達月
Helsing	バイエルン州ミュンヘン	防衛・セキュリティ分野向けAIシステムの開発	4.5億ユーロ	7月
DeepL	ノルトライン＝ヴェストファーレン州ケルン	高精度AI翻訳サービスの開発・提供	2.77億ユーロ	5月
Black Semiconductor	ノルトライン＝ヴェストファーレン州アーヘン	次世代半導体技術の開発	2.54億ユーロ	6月
Enviria	ヘッセン州フランクフルト	企業向け太陽光発電ソリューション	1.85億ユーロ	2月
EGYM	バイエルン州ミュンヘン	スマートフィットネス機器・ソフトウェア開発	1.85億ユーロ	9月
1Konnma5°	ハンブルク	家庭向け再生可能エネルギーソリューション	1.5億ユーロ	12月
The Exploration Company	バイエルン州ミュンヘン	再利用可能な宇宙輸送機の開発	1.48億ユーロ	11月
CatalYm	バイエルン州マルティンスリッド	がん免疫療法の研究開発	1.39億ユーロ	7月
Tubulls	バイエルン州マルティンスリッド	次世代がん治療薬（ADC）の開発	1.28億ユーロ	3月
INERATEC	バーデン＝ヴュルテンベルク州カールスルーエ	持続可能な合成燃料製造技術の開発	1.18億ユーロ	1月

出典：EY Startup-Barometer Deutschland (Januar 2025)のデータを基に編集

バイエルン州の台頭、ミュンヘンの躍進

バイエルン州の躍進を特徴づけるのが、州都ミュンヘンを拠点とする企業の相次ぐ大型調達だ。防衛テクノロジー企業 [Helsing](#) は2024年7月に4.5億ユーロを調達。この1件だけでバイエルン州の調達総額の約5分の1を占め、州全体の実績を大きく押し上げた。他にもフィットネス企業の [EGYM](#) は1.85億ユーロ、宇宙技術企業 [The Exploration Company](#) は1.48億ユーロなど、特にディープテック分野での成功が目立つ。

また、バイエルン州はヘルスケア分野でも強みを発揮しており、この分野で6.29億ユーロを調達。ベルリンの1.49億ユーロを大きく上回った。

ベルリンの底力

ベルリンは投資金額では2位となったものの、スタートアップエコシステムの層の厚さは依然として健在だ。資金調達件数では国内最多の256件を記録し、バイエルン州の164件を大きく上回る。特にFinTech / InsurTech分野では圧倒的な強さを見せており。投資プラットフォーム向けのインフラストラクチャーを提供する [Upvest](#)（1億ユーロを調達）、Banking-as-a-Serviceプラットフォームの[Solaris](#)（0.96億ユーロを調達）など、金融インフラ領域での投資案件の89%をベルリン発のスタートアップが占めた。

また、医療機関向けFinOSを提供するデジタルヘルス企業 [Nelly](#) や、AI駆動の炭素管理プラットフォームを展開するグリーンテック企業 [carbmee](#) など、次世代を担う新興企業の誕生も相次いでいる。

まとめ

ベルリンは引き続きドイツ最大のスタートアップハブとしての地位を保持している。官民による多様で重層的なスタートアップ支援プログラム、国際的な人材の集積、充実した研究開発インフラといった基盤の強さは、ベルリンの持続的な競争力の源泉となっている。

バイエルン州をはじめとした各地域の台頭は、ドイツ全体のスタートアップエコシステムの多極化とイノベーション力の向上を示すものだ。各地域が独自の強みを活かしながら特色ある発展を遂げることで、ドイツ全体としての国際競争力向上が期待される。

参考資料) "EY Startup-Barometer Deutschland Januar 2025"

https://www.businesslocationcenter.de/fileadmin/user_upload/Infothek/files/EY-Startup-Barometer-2025-de.pdf